

Newsletter



日本教育情報学会
JAPAN SOCIETY OF EDUCATIONAL INFORMATION

No.33 1991.2.15

事務局：〒141 東京都品川区大崎 5-6-2 産能大学内
日本教育情報学会 運営本部事務局 Tel 03-5487-8864

—— 日本教育情報学会 第7回年会 発表申し込みについて ——

日本教育情報学会 第7回年会を、下記のとおり開催いたします。
研究発表は、「課題研究」及び「一般研究」とします。
会員各位の積極的な発表をお願いいたします。

記

期 日 平成3年8月21日(水)・22日(木)

会 場 東京ガーデンパレス(私学共済)
(〒113 東京都文京区湯島 2-7-5 Tel 03-813-6211)

日 程

	9	10	11	12	13	14	15	16	17
8月21日 (水)			「課題研究」 実践事例発表	昼 食		「課題研究」 セミナー			
			一般研究			教育情報データベース研究発表			
8月22日 (木)			「課題研究」 セミナー	昼 食		「課題研究」 実践事例発表			
			一般研究			一般研究			

*詳細につきましては、追ってご連絡いたします。

I. 「課題研究」—コンピュータ教育利用実践事例発表

(1)発表会設定の趣旨

コンピュータ利用教育は地域的な広がりをもせているだけでなく、最近の利用形態が拡大されています。特に、コンピュータ利用の視点が教師の学習指導の支援という視点から、学習者の自主的な学習活動の環境設定という視点へと動いています。

また、全国各地の学校における実践も活発化し、多くの実践事例が発表されています。

このような時期にあたり、全国各地の実践事例を集積し、それを日常の授業に役立ちるように整理分類して、直接その実践校から発表することは、今後のコンピュータ利用の推進のために重要な意味をもつものと考え、ここに発表会を企画した次第です。

(2)実践事例分類の要素

実践事例発表の要素として次のものを選びました。

①授業利用形態

- 1) CAI
- 2) ツール学習 (教科でのコンテンツフリーソフト利用者、シミュレーションによる問題解決学習、情報検索学習、ロゴ学習等)
- 3) 理科実験 (自動計測、グラフ形成、データ処理)
- 4) シミュレーション演示
- 5) 教材提示

②学校種別 (特殊教育を含む)

- 1) 幼稚園 2) 小学校 3) 中学校 4) 高等学校

③教科

- 1) 国語 2) 社会 3) 算数・数学 4) 理科 5) 外国語 6) 音楽 7) 美術・図工
- 8) 書道 9) 家庭 10) 技術・家庭 11) 保健体育

④パソコンの機種 (メーカー名、機種名)

- ⑤ネットワーク (1) スタンドアロン型 2) LAN型)

⑥ハードディスク使用か

⑦オーサリングシステム

⑧使用ソフト (1) ソフト自作 2) 市販ソフト使用)

⑨一斉授業との関係 (1) 授業展開の一部 2) フィードバック・矯正)

⑩パソコンの校内配置 (1) 1教室集中 2) 各室に分散)

これらの要素の組み合わせによって、発表校の発表内容の分類をし、発表校の発表の重点をきめたいと思います。発表校は、これらの要素のどれに該当するかをお知らせください。

(3)発表者

学校の発表を原則とします。発表者は、個人としてではなく、学校の代表として発表してください。

(4)研究発表申し込み締切 平成3年3月31日(日) — 申込書Aをご使用ください。

(5)研究発表論文提出締切 平成3年7月1日(月)

(6)発表内容の協議

発表校と本学会年会実行委員会とで発表内容に関する協議を行い、発表までの期間における授業研究の内容や重点について話し合いをいたしたく思います。

II. 「一般研究」—個人またはグループの研究発表

(1)次の各研究領域に関する分科会を設定する予定です。

- コンピュータ教育利用方法(CAI、ツール学習、その他)
- 情報に関する教育(情報処理教育、情報活用能力等)
- 学習ソフト開発
- 教育情報ネットワーク(データベース、パソコン通信等)
- 専門学校における情報の教育
- 企業内の情報教育

(2)研究発表申し込み締切 平成3年6月3日(月) — 申込書Bをご使用ください。

(3)研究発表論文提出締切 平成3年7月1日(月)

III. 教育情報データベース研究発表

(1)教育に関するデータベースを所有している機関単位の発表として、昨年度に引き続き、本学会年会実行委員会から別途該当機関に依頼します。

なお、特に発表を希望する機関は、本学会の依頼の有無にかかわらずお申し込みください。

(2)研究発表申し込み締切 平成3年6月3日(月) — 申込書Bをご使用ください。

(3)研究発表論文提出締切 平成3年7月1日(月)

IV. 応募資格

正会員(専門会員及び専門会員の推薦を受けた一般会員)

現在入会されていない方は、年会当日までに入会の手続きをすれば、応募資格を得ることができます。

問い合わせ・申込み先

日本教育情報学会 年会事務局

〒141 東京都品川区大崎 5-6-2

産能大学内

Tel. 03-5487-8864

Fax. 03-5487-8768

学校教育へのコンピュータ導入の課題

～多様な活用を目指して～

学校教育でのコンピュータ導入における課題について、実践報告も含めて講習会を開催する予定です。学校および教育センター、教育委員会等、教育関係者の方々の多数のご参加をお待ちしております。

- 会場：池袋サンシャインシティ 特別ホール
(東京都豊島区東池袋 3-1
サンシャインシティ文化会館 5F)
- 日時：1991年4月20日(土)
10:00～16:00
- 定員：180名
- 参加費：10,000円(資料代を含む)

(プログラム)

- 導入にあたってどのような教材が必要か
- コンピュータを有効に活用する教材
- 学習活動における多様な利用法
- 教員研修のあり方・初心者への研修はどうあるべきか

*詳細につきましては、後日ご連絡いたします。

(問い合わせ・申込み先)

「4/20講習会」参加希望の旨と、氏名、勤務先、連絡先を明記のうえ官製はがきで日本教育情報学会事務局までお申し込みください。

≡学会誌原稿書式改訂について≡

1990年11月に学会誌の原稿書式が以下の通りに改訂されましたので、ご報告いたします。今後は以下の書式に基づいて、原稿をご投稿くださいますようお願い申し上げます。

1. 原稿用紙

- ① ワードプロ等で作成する場合は、B5判の用紙を使用し、24字×19行にすること。原稿枚数4枚で学会誌刷りあがり1ページとなる(No.1, 2の用紙も含む)。
- ② 手書きの場合は、所定原稿用紙を事務局からとりよせて頂きたい。

2. 原稿枚数 約32枚

3. 記入方法

① 表題(1枚目 No.1)

表題(副題も含めて35字以内)、英文表題、著者名(漢字およびローマ字)、所属機関、所在地、電話番号を記入する(所属機関は、役職・部署名等のできるだけ詳しく記入)。

連絡先は別記して、複数著者の場合は、連絡者に○印をつけること。

② 和文抄録、キーワード(2枚目 No.2)

和文抄録(400字以内)、キーワード(5語程度)

③ 本文(3枚目以降)

はじめに、本論、まとめの順とする。本論は、簡潔かつ明瞭に記述すること。

例えば ●大見出し 1. ×××× ●中見出し (1) ××××

●小見出し ① ×××× 等を使用する。

④ 参考文献はまとめて末尾に次の順で記述する。

●雑誌の場合 著者、発行年、表題、雑誌名、巻数、ページ

●単行本の場合 著者、書名、発行所、発行年

*文献に関連のある原稿の該当箇所には、右肩に参考文献番号を書く。

⑤ 図(写真)・表には、通し番号および名称をつける。

●図(写真)の場合、図(写真)の下に 図1(写真1)××××

●表の場合、表の上に

表1 ××××

*写真は、白黒で印刷されるため、原則として白黒写真を用いること。

図(写真)・表は、刷り上がり寸法の1~2倍大に書き、挿入箇所は原稿の該当箇所の右端の欄外にく(朱書)で示す。

*寸法●左右(最大)72^{mm}(片段)、150^{mm}(両段) ●天地(最大)197^{mm}
(図説を含む)

⑥ 句読点はまる“.”、コンマ“,”、中点“.”、コロ“:”を用いそれぞれ1画(1字分)を用いる。

4. その他

- ① 原稿のコピーは、手元に残しておいて頂きたい。
- ② 編集委員会で査読後に、著者に照会して修正をお願いする場合もある。
- ③ 著者は、原稿校正時に別刷を注文することができる。
- ④ 参考文献は各分野によって引用の仕方が異なるので、原則として前述の記述方法とする。

【お知らせ】

・1990年度の会費未納の方へ

1990年度の会費未納の方は、1990年3月末日までにお振り込みくださいますようお願い申し上げます。

・1991年度会費について

1991年4月より新年度が始まります。

1991年度の会費を、4月末日までに同封の継続申込書（郵便振替用紙）に所定の事項をご記入のうえ、お振り込みくださいますようお願い申し上げます。その際に氏名・勤務先・住所等を明記してください。それらに変更がある場合には、通信欄にその旨ご記入くださいますようお願い申し上げます。

○ 年会費	一般会員	5,000円	専門会員	10,000円
	公共会員	15,000円	賛助会員	20,000円

(5口以上)